

令和6年度の重点課題

- ・運動やスポーツをすることが好きと肯定的に答えた生徒の割合が男子が9割であるのに対して女子は7割を下回っている。
- ・新体カテストについて、目標を立てて取り組んでいない生徒が3割程度いる。
- ・男子…「上体起こし」、「長座体前屈」、「20mシャトルラン」「ハンドボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- ・女子…「50m走」、「立ち幅跳び」以外の項目で、県平均値かつ全国平均値より低い。
- ・全体…1日の活動時間が30分未満の生徒が男子は1割未満であるのに対し、女子は5割である。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- ・毎時間、筋力トレーニングや柔軟運動を導入時に実施する。
- ・定期的に新体カテストの項目に関わる測定を行い、県平均値及び全国平均値を提示することで意識づけを行う。
- ・運動が苦手な生徒でも運動やスポーツが楽しめるよう、球技等の種目について、ゲームのルールを工夫を行う。
- ・日常的に運動に親しめるよう、保健分野及び体育理論の授業の教材を工夫する。
- ・握力等について、校内でも新体カテストの測定ができるよう環境を整備する。
- ・生徒会委員会（保健体育委員会）からの運動喚起、ボールや長縄の貸出活動を行う。
- ・新体カテストの結果について、家庭への報告と運動・スポーツの啓発を行う。
- ・体育的行事（クラスマッチ等）を計画的に実施する。

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	30.17	26.17	50.72	54.89	72.92		7.86	205.50	21.25	44.14	第2学年	23.92	22.73	49.04	47.27	49.04		9.00	172.27	12.73	50.29

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	30.17	26.17	50.72	54.89	72.92		7.86	205.50	21.25	44.14	第2学年	23.92	22.73	49.04	47.27	49.04		9.00	172.27	12.73	50.29

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	58.33	27.78	11.11	2.78	第2学年	50.00	30.77	11.54	7.69

学校独自の意識調査

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・毎時間、筋力トレーニングや柔軟運動を導入時に実施する。
- ・新体カテストの測定に関わって、昨年度の自身の測定値、県平均値及び全国平均値を提示し、個人目標を設定する。
- ・運動が苦手な生徒でも運動やスポーツが楽しめるよう、球技等の種目について、ゲームのルールを工夫を行う。
- ・日常的に運動に親しめるよう、保健分野及び体育理論の授業の教材を工夫する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・握力等について、校内でも新体カテストの測定ができるよう環境を整備する。
- ・生徒会委員会（保健体育委員会）からの運動喚起、ボール等の貸出活動を行う。
- ・新体カテストの結果について、家庭への報告と運動・スポーツの啓発を行う。
- ・体育的行事（クラスマッチ等）を計画的に実施する。
- ・運動部活動において、持久的トレーニングの定期的な実施。

重点課題

情意面での課題

- ・運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合が男子が約14%、女子が約19%いる。
- ・新体カテストについて、目標を立てて取り組んでいない生徒が3割程度いる。

体力面での課題

- ・男子…「上体起こし」「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- ・女子…「20mシャトルラン」「50m走」「ハンドボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和8年度の重点目標値

- ・男女ともに、県平均値かつ全国平均値を下回る項目を令和7年度よりも減らす。
- ・運動やスポーツをすることが好きと肯定的に答える生徒の割合を85%以上にする。
- ・新体カテストについて、目標を立てて取り組んでいる生徒の割合を90%以上にする。